



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2017.10.18 (No.2933)
週報 No. 15

第2560地区ガバナー／新保清久
会 長／小出子恵出
会長エレクト／松 永 一 義 (クラブ奉仕A)
会長ノミニー／若槻八十彦 (クラブ奉仕B)
副 会 長／五十嵐晋三
幹 事／吉井直樹
S A A／歸山肇
会 計／関川博

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:60名中37名
■先々週出席率:89.66%

【ゲスト】

・地区奨学生 児玉瑞穂さん

【先週のメイクアップ】

[10.11] 第2回ガバナースタッフ会議へ

・川瀬康裕さん、 関川 博さん、
・金子俊郎さん、 中村和彦さん、
・小林吾郎さん、 菊池 涉さん、
・杉山幸英さん、 明田川賢一さん、
・若槻八十彦さん、 五十嵐昭一さん、
・西山徳芳さん、 柳取崇之さん、
・荻根澤隆雄さん、 佐野勝榮さん、
・丸山行彦さん、 木村文夫さん、
・加藤紋次郎さん、 吉井直樹さん、
・松永一義さん (19名)

[10.14] 地区R財団ミーティング(新潟)へ

・野崎喜一郎さん、 吉井直樹さん

[10.14～15] ライラ研修(胎内)へ

・衛藤泰男さん

[10.17] 三條北RCへ

・渡辺勝利さん、 菊池 涉さん、
・五十嵐晋三さん、 五十嵐昭一さん、
・阿部吉弘さん、 小林卓哉さん、
・相場弘介さん、 木村文夫さん、
・熊倉昌平さん、 加藤紋次郎さん、
・斎藤弘文さん、 伊藤寛一さん、
・小林敏信さん (13名)



会長挨拶 「ナツハゼ」

小出子恵出 会長



地区奨学生の児玉瑞穂さんがドイツ留学から帰国されました。

「お帰りなさい、お疲れさまでした」

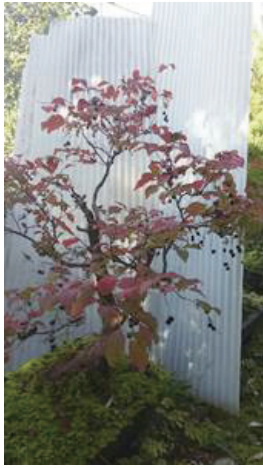
児玉さんがお世話になったドレスデン市「Blaues Wunder (青い奇跡) ロータリークラブ」のバナーが届いていますので回覧します。後ほど帰国報告と演奏を

してくださるとのことです。楽しみにしています。

話題に事を欠き、また下田の樹木を紹介します。ナツハゼです。下田では、アタンザキと呼ばれています。丁度今、果実は黒く熟しています。この実でジャムを作るとブルーベリーに匹敵し、「日本のブルーベリー」と呼ばれている由因です。ヨーグルトやケーキなどとの相性は抜群です。

この木は、下田の山地に自生する落葉低木で丘陵地の尾根でよく見かけます。日本に自生するスノキ属であり、樹高は3mほどで高くなりません。

初夏にハゼノキのように美しい紅葉を見せるためナツハゼ



といわれましたが、新芽も赤みを帯びます。葉は両面とも毛に覆われ、ザラザラするのが特徴です。6月上旬にはすずらんに似た釣鐘状の赤みをおびたかわいい花を穂状に咲かせます。実は10月中旬に熟し、直径5～8ミリほどで、黒く熟せば生で食べることができます。舌触りは余り良くありませんが、甘酸っぱく、味はブルーベリーそのもので

す。アルコール漬けにすると見事なまでに鮮やかな赤紫色のリキュールができます。ブルーベリーよりも濃い紫色が出るので、草木染ですてきなマフラーなどを作ったらいかがでしょうか。

ナツハゼはアントシアニン等のポリフェノール含有量が高く、視力向上のほか、目の疲労回復、血液浄化作用、血圧抑制作用や活性酸素を抑制する働きが高いといわれます。少量ですが我が家で収穫ができます。3名様分ほどあります。良かったらどうぞ。

幹事報告

吉井直樹 幹事

◎三条ローターアクトクラブより

「11月第一例会のご案内」

日 時 11月2日(木) 19:30～

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

※ローターアクトクラブの例会参加はメイクアップ扱いになります。ふるってご参加ください。

◎新保ガバナー事務所より

「第6回 日台ロータリー親善会議のご案内」

日 時 2018年3月1日(木)

登録受付 12:00～

会 場 漢来大飯店(台湾・高雄市)

締 切 11月24日(金)

※ツアー申込締切日 12月22日(金)

◎事務局は10月30日(月)～11月2日(木)までの4日間お休み致します。ご迷惑をお掛けしますが、どうぞよろしく願い致します。

ニコニコBOX

小出子恵出会長

地区奨学生 児玉瑞穂さん、「お帰りなさい、お疲れ様」帰国報告を楽しみにしています。

若槻八十彦さん

児玉瑞穂さん、お帰りなさい。元気な顔を見せてもらって有難うございます。今日はお話を楽しみにして来ました。

吉井直樹さん

財団委員会へ出向していると、地区での奨学生の仕組みが良くわかります。勉強や、生活で大変だったでしょうが、児玉さんが無事帰国された事をうれしく思います。本日は宜しく願います。

中條克俊さん

先日の燕三条トレードショーでは多くのお客様にご来場頂き良い商談が出来ました。

小林吾郎さん

健康診断の結果が戻ってきて、ほぼ全ての数値が改善していました。

野崎喜一郎さん

10月は旅行、ゴルフと大変忙しい月です。でも楽しい月です。

衛藤泰男さん

三条ローターアクトクラブへ、三之町病院 山本名誉理事長様の尽力でインドネシア出身女性看護師 アステイウル Lastiurさんが入会しました。これで男性7名、女性2名、計9名となりました。

五十嵐晋三さん

児玉さん、無事帰国されご苦労さまでした。フルートの演奏を楽しみにしておりました。

川瀬康裕さん

児玉さん、帰国報告ご苦労さまです。フルート楽しみにしています。

樺山 仁さん

秋めいて来ました。山々が色取り始めました。本日の児玉さんの帰国報告が楽しみです。

明田川賢一さん

児玉瑞穂さん、留学お疲れ様です。

関川 博さん

児玉瑞穂さん、お帰りなさい。帰国報告楽しみです。若月カウンセラーお疲れ様でした。

五十嵐昭一さん、丸山行彦さん、杉山幸英さん、高橋 司さん、歸山 肇さん、斎藤真澄さん、松永一義さん、渡辺良一さん、米山智哉さん、船越良則さん、落合孝夫さん、小林卓哉さん、石橋育於さん

地区奨学生 児玉瑞穂さんを歓迎致します。本日は卓話と演奏ありがとうございます。

10月18日分 ￥ 28,000

今年度累計 ￥ 416,000



ロータリー日本財団より、五十嵐晋三会員に「マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン」が授与されました。

「卓話」 「帰国報告」



地区奨学生 児玉瑞穂さん

昨年の秋から、ドイツのカー
ル・マリア・フォン・ウェーバー
・ドレスデン音楽大学に留学させ
ていただき、大学院博士課程で
1年間の研究活動を行って参りま
した。渡独前は、難民やテロな
どの問題もあり、自分が本当に

きちんと大学生活や研究活動を行えるのか不安になることもありましたが、三条ロータリークラブの皆様をはじめ多くの方々に支えていただき、とても充実した1年間を過ごすことができました。

本日は、「大学生活と研究活動」、「現地ロータリークラブとの交流」、「ドイツでの生活」、そして「今後の展望」についてご報告させていただきます。

1. 大学生活と研究活動

私の研究は、18世紀半ばから19世紀初頭にかけてのドイツ、特にザクセン地方を中心としたフルート製作に関するものです。大学では、ゼミで研究発表を行う他、指導教授による講義をはじめとして、いくつかの授業にも参加させていただくことができました。特に、ゼミの研究発表では、日常会話とは異なる学術的なドイツ語の表現が必要になってくるため、発表の度に語学力もとても鍛えられました。音楽学の世界大会などではドイツ語が公式言語となっているので、実際に普段からドイツ語で研究を行っている方々の発表を間近で聞き、さらに、私自身の発表についても多くのアドバイスをいただけたことは、今後、世界に向けて自身の研究を発信していく上でも非常に有意義な経験になったと思います。

また、大学ではベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者であるエマニュエル・パユ氏を講師に招いた公開レッスンを聴講することができました。世界でもトップクラスのフルート奏者のレッスンの様子を間近で見るという体験ができたことも、この度の留学で非常に印象的な出来事のひとつとなりました。

研究活動については、主に図書館での資料収集と博物館での楽器の調査を行って参りました。資料収集に関しては、日本では入手することが困難だった資料にいくつも目を通すことができました。また、ドイツ各地の博物館では、実際の楽器を調査することができました。現在では、所蔵楽器の写真を一部オンライン上で公開している博物館もありますが、細部まで調べるためにはやはり自ら足を運ぶ必要があります。そういった点でも、この度の留学によって、より詳細なデータを集めることができました。これらの資料によって、博士論文の内容をより深いものにしていきたいと思っています。

2. 現地ロータリークラブとの交流

6月12日(月)の12:30から、Dresden-Blaues Wunder ロータリークラブ様の例会に参加させていただき、日本の文化や新潟県、三条市について、クラブの方々とお話をさせていただくことができました。「青い奇跡 Blaues Wunder」というクラブ名の由来は、エルベ川に架かる同名の橋からだそうです。交換させていただいたバナーにも、その橋の絵が描かれていました。

クラブの皆様とお話させていただくと、日本については良くご存知の方も多く、仕事で何度か行ったことがあるという方もいらっしゃいましたが、東京や大阪、名古屋といった都市は知っていても、残念ながら新潟県を知らないという方がほとんどでした。そのような方々に、まずは新潟県や三条市を知ってもらおうと、持参した地元のPR誌などをお見せして、産業や特産物についてお話しさせていただきました。日本と言えば「日本酒」と「お寿司」というイメージが強かったようで、新潟県には美味しい日本酒や新鮮なお魚がたくさんあることをお伝えすると、是非行ってみたいとおっしゃってくださいました。また、食についてだけではなく、三条市のものづくりの文化にも非常に興味を示してください。現代のドイツにも深く根付いている「マイスター」という制度についてもお話をさせていただきました。新潟県や三条市とドレスデンやドイツの文化的な共通点や、日本人とドイツ人のものづくりに対する姿勢について、お互いに新しい発見をすることができたと思います。この度の交流を通して、新潟県や三条

市について新たに興味を持ってくださった方が多くいらっしゃったことも、非常に大きな収穫だったと思います。

また、この日の例会では、地雷とその犠牲者に関する30分程の発表が行われました。日本で生活している時には、戦時中に埋められた地雷によって未だに被害を受けている方がいることは知っていても、どこか遠い世界のこのように感じていました。そのような私にとってこのテーマは重く、難しいものではありませんでしたが、日本が地雷を除去するための機械を製作していることなど、日本の地雷除去に関する貢献についても教えていただき、自分や自国だけでなく、広く世界で起きている出来事に目を向け、一人ひとりが自分たちにできることを考えていくことの重要性について、改めて気付くことができました。

この度のクラブ訪問では、アポイントメントを取る段階から自分だけではなかなか思うようにいかず、三条ロータリークラブ様をはじめ多方面からお力添えをいただき、交流の機会をいただくことができました。皆様にごいただいた機会によって、自分の研究に没頭するばかりでは得ることができなかったような貴重な経験をさせていただきました。

3. ドイツでの生活

大学以外でも、ドイツ語を学ぶ日本人と日本語を学ぶドイツ人によるタンデム会（お互いに言語を教え合う会）に参加することで、定期的に生きたドイツ語を学ぶことができました。この会ではお互いに母語を教え合うため、私自身も日本語や日本の文化について改めて考える機会になりました。今まで当たり前だと思っていた表現が、非常にユニークな感性によるものであることや、ちょっとした言葉の言い回しや表現に、その国の文化や生活習慣が滲み出ているということに気づき、言語を学ぶことはその国の文化や歴史を学ぶことなのだと感じました。今後は、ただ文法や単語を覚えるのではなく、その言葉がどうして生まれたのか、背景にも目を向けることで、言語を通してより多くのことを学び、また、そのような視点を後進の指導にも役立てていきたいと思っています。

日々の生活の中では、ドイツ人の環境保護に対する意識の高さに驚くことが多くありました。日本のスーパーなどでもレジ袋の有料化によってマイバックの普及が進んでいますが、ドイツではお洋服屋さんやパン屋さんなど、基本的にどんなお店でも買い物袋は有料なので、マイバッグを持参したり、大きなバッグにそのまま購入品を仕舞ったりする人が大半でした。スーパーなどの売り物の包装も簡易的で、

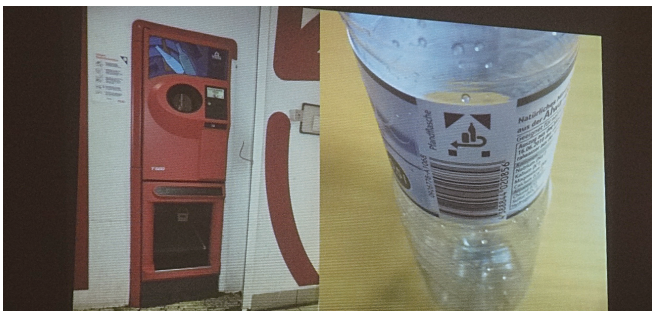
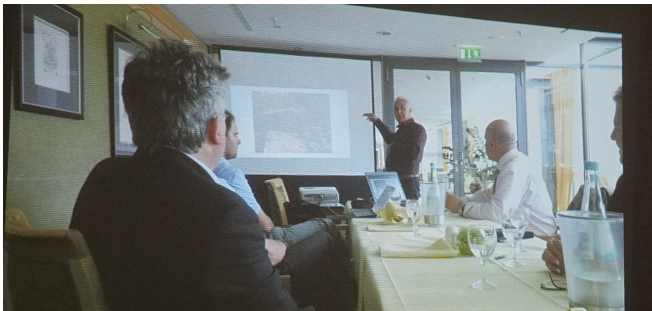
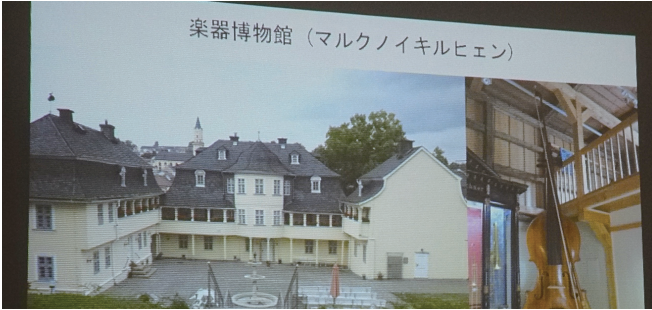
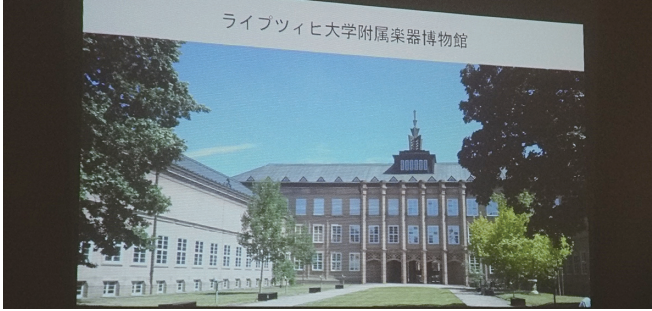
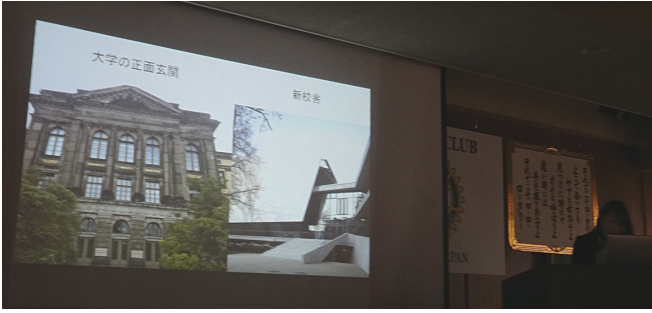
必要以上に資源を消費することを避ける傾向があるようでした。買ったものをそのまま渡されてしまうのは、はじめのうちは少々不便に感じることもありましたが、必要以上のサービスや便利さよりも、自然環境の方が重要であると考えられるようになりました。また、店内にリサイクルボックスが設置され、空いたビンやペットボトルを持ち込むと割引券がもらえるというシステムは、ドイツ国内で共通しており、国民のリサイクルを促す仕組みがありました。日本での生活でも、これまで当たり前だと思っていたことを今一度見直し、日々の生活においても自分にできることから環境に優しい暮らしをしていけたらと思います。

4. 今後の展望

今後は、まずは博士論文を完成させ博士号を取得できるよう、よりいっそう自身の研究に注力して参りたいと思います。また、自分の専門性を活かし、音楽によって人と人をつなぐことができるよう、地域社会への奉仕活動にも貢献していきたいです。

また、ドイツのDresden-Blaues Wunder ロータリークラブ様とのご縁をいただくことができましたので、今後も、日本とドイツ、三条市とドレスデンをつなぐような活動ができるよう、自分にできることを模索していきたいと思っています。





11月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
			1 ◆三条RC 11/1(水) →10/29(日) 「地区大会」 出席振替	2 ◆三条東RC 「地区大会報告会」	3 文化の日	4
5	6 ◆三条南RC 「職場例会」 於 (株)野崎忠五郎商店 (記帳できます)	7 ◆三条北RC 7日(火)→8日(水) 社会奉仕事業 「尾木直樹氏講演会」 出席振替 (記帳できます)	8 ◆三条RC 「地区大会報告」 小出子恵出 会長	9 ◆三条東RC 「外部卓話・ ロータリー財団 フォーラム」	10	11
12	13 ◆三条南RC 「外部卓話」 (有)チャイナネットワーク 代表取締役 梅田純子 様	14 ◆三条北RC 夜例会 「講演会反省慰労会」 於 北野水産 (記帳できます)	15 ◆三条RC 「会員卓話」 「30年前、 ガバナー選出の頃」 熊倉昌平 会員	16 ◆三条東RC 「会員卓話」 駒形徳雄 会員	17	18
19	20 ◆三条南RC 「外部卓話」 三条税務署 署長 廣瀬 隆 様	21 ◆三条北RC 「新卒採用を巡る 市況・採用のヒント」 (株)広報しえん 営業部長 山田一公 様	22 ◆三条RC 「会員卓話」 落合孝夫 会員	23 勤労感謝の日 ◆三条東RC 休会	24	25
26	27 ◆三条南RC クラブ休会 (記帳できます)	28 ◆三条北RC 「ロータリー財団月間」 卓話「財団よもやま話」 地区R財団委員長 佐々木昌敏 様	29 ◆三条RC 「ロータリー財団月間」 若槻八十彦 ロータリー財団委員長	30 ◆三条東RC 「会員卓話」 小林昭雄 会員		

※近隣RC例会変更のお知らせ!(記帳できます)

- 燕 RC 11月 16日(木)公式訪問
- 吉田RC 17日(金)公式訪問
- 加茂RC 30日(木)夜例会

記帳場所

- 燕三条ワシントンホテル
- 燕市吉田産業会館 窓口
- 加茂市産業センター

次週例会 11月1日 「地区大会出席振替」
 ※通常例会はお休みです。

次々週例会 11月8日 「地区大会報告」

